

九品仏地区 社協だより No.195



発行者：九品仏地区社会福祉協議会
事務局：社会福祉協議会 九品仏地区事務局
世田谷区奥沢 7-35-4
九品仏まちづくりセンター内
☎070-3946-9797
<https://www.setagayashakyo.or.jp>

あんしんすこやかセンター主催 認知症アクションチームと活動団体の交流会を開催しました！

世田谷区は2020年「認知症と共に生きる希望条例」を制定しました。

その目的は、私たちが認知症になっても希望を持ち、社会の一員として暮らせるよう、基本となる考え方を共有し、みんなが共に生きることができる世田谷をつくることです。その取り組みのひとつとして九品仏あんしんすこやかセンター・社協・認知症理解に関わるサロン活動の有志などがアクションチームを作りました。認知症であってもなくても、共に自分らしく地域でつながりあって暮らしていくためにはどうしたらいいのか…？と模索していくことになりました。

九品仏あんしんすこやかセンターでは、令和2年から第1回目の勉強会を開き、そこから回を重ねて、「サロン同士で交流が出来るといいよね」というところから、このたび7月31日に認知症アクションチームと活動団体の交流会が開催されました。

高齢の参加者が多いと思われる地域の活動団体同士が知り合い、活動の中での思いを共有する機会を設けてはどうかと開いたもので、9団体13名が参加しました。

認知症を理解するための基本的な講話の後、テキストを手許におき、認知症を自分事として想像し活動の様子をグループワークで話し合いました。同時にそれぞれの活動の中での悩みや工夫も話題とされていましたが、まだ話し足りない様子で、時間が少し不足だったようです。

最後に席を移動し、用意されていた各自の紹介カードを、声を交わしながら交換しました。

これらのカードがどこかの場面で活かされることを期待してこの日は終了しました。

アクションチーム S.

★交流会こぼれ話★

グループワークにて参加者の皆さんからこんな意見がありました。

- 本人の事を想って「自分に当てはめて」考えてみたりしています。
- 出席の返事を何度も連絡してくださる人がいて…
皆さんはどう対応してる？
Aさん：「書いて渡す」かな。
Bさん：「私はこちらからも連絡を入れてます」
- サロンの日程を忘れてしまう方に「明日行こうね」と伝える。それでも忘れそうなら「準備できた？」など何度も電話を入れています。
- 「何度も同じことを聞く人」は不安なのよね。
- 「最近耳が悪くなり、何度も聞き返すのが嫌で聞こえたりをしてしまう。そうすると情報は分からないままになってしまふんだよ。きっとそういう人もいると思うな〜」
- 自分の話はするけれど、人の話を聞くと難しいよね。私もそうかもしれない。

皆さん、それぞれのケースの場面を思い浮かべながら体験談の情報交流の場になっていました。今まで認知症の勉強会・講習会と参加させていただきましたが今回は「交流会」とのこと広報委員として皆さんのお話し合いに参加し、見学させていただきました。

社協広報 M



世田谷区立九品仏生活実習所・中町分場合同開催 第15回ぼんぼんぼん²祭り

日時：令和6年10月5日(土)

10:30~14:30 雨天決行

模擬店、物品販売、体験コーナーなど

世田谷区立奥沢福祉園

おくさわさわやかまつり

日時：令和6年10月26日(土)

10:30~14:30 雨天決行

模擬店、物品販売、ゲームコーナーなど

食で応援プロジェクトを開催します！

生活にお困りの方へ寄付食品をお渡しするために、お米・パスタ・レトルト食品や未開封の衛生用品などを集めております。ご協力を宜しくお願いいたします。

日時：9月28日(土) 10時~12時

:11月23日(土) 10時~12時

場所：九品仏複合施設 入り口横